

「アカウント」という言葉がよく使われるようになりました。

Microsoftアカウント、Yahooアカウント、Googleアカウント……。

そこで「アカウント」について、できるだけわかりやすい説明を心がけてみます。

「アカウント」という言葉でイメージしていただきたいのは、銀行のキャッシュカードです。

私たちが銀行のキャッシュカードを利用したいと考えたとき、申請が必要です。氏名、住所、生年月日、使用したい暗証番号などを所定の用紙に記入して申請します。

これが「アカウント」の取得手続きです。つまりそのサービスを利用するための認証のことです。

アカウント

認証が終われば、キャッシュカードは交付され、銀行やコンビニエンスストアなどのATMで利用できるようになります。

同じように、Microsoftアカウント、Yahooアカウント、Googleアカウントなどを利用したいと思えば、最初に取得(申請)が必要です。

取得して認証が終われば、使えるようになります。

セキュリティの問題は？

キャッシュカードの暗証番号を他者に教えない限り安全なのと同じです。

